

県民の皆さまへのメッセージ

<県内の感染状況>

- 県内の感染状況については、直近 7 日間の新規感染者数は、前週の約 1.15 倍となり、引き続き増加傾向が続いており、既に感染第 8 波といえる状態です。第 7 波までと比べ、感染拡大が加速度的に進んでいる状況ではありませんが、11 月以降、着実に感染者数が増えている状況です。

<対応ステージ>

- 県のステージ判断の指標としている「病床占有率」、「直近 1 週間の 70 歳以上の新規感染者数」がいずれも、「警戒強化（赤）」ステージの数値を上回る状態になりました。
- したがって、本日から県の対応レベルを「警戒強化（赤）」に引き上げることにしました。

ステージ引き上げに伴うお願い

<会食について>

- 今後、会食の計画をされる際は、「可能な範囲で規模縮小、可能な範囲で時間短縮」することを検討いただくようお願いします。これは、既に予約済の忘年会等のキャンセルや一律の中止を求める趣旨ではなく、今後の計画について、「可能な範囲で規模縮小、時間短縮」を検討いただきたいという趣旨です。
- 忘年会を含め、多人数での会食が行われる場合も多いと思いますが、これだけ感染が拡大していますので、感染防止の必要性が高い場合には、ワクチン接種や事前の無料検査によって、陰性であることを確認した上で、安心して参加していただくことが望ましいと考えますので、こうした対応について、よろしくお願いします。

<外出・移動について>

- 高齢者の方や基礎疾患のある方など、重症化リスクが高い方に関しては、例えば、「混雑した場所や換気が悪い場所、感染対策が十分でない施設」など、感染リスクが高いと考えられる場所への外出は、極力控えていただくようお願いします。

- また、高齢者施設や医療機関でのクラスター発生も増えてきていますので、施設に入所している高齢者の方への面会（対面）についても、極力控えていただくようお願いいたします。

発熱外来のひっ迫回避に向けての推奨

<検査キットの購入について>

- 急な感染拡大などにより、医療機関を今後速やかに受診できない局面が生じる可能性がありますので、特に若い方々については、あらかじめ検査キットや解熱鎮痛薬を購入していただき、発熱した場合に事前検査やセルフケアができるよう、準備していただくことが先々に向けた安心につながると考えていますので、こうした対応を強くお勧めさせていただきます。

感染拡大防止に関するお願い

<ワクチン接種について>

- 感染を食い止め、感染しても重症化させないために、ワクチン接種は極めて重要な意味を持っています。現在、接種が行われている新しいワクチンは、オミクロン株にとどまらず、今後の変異株に関しても有効性が高いとされていますので、県民の皆さんは、是非、積極的な接種をお願いします。
- 接種を希望される方は、人の移動が活発化する年末までに接種していただくことが有効です。
- 高知市内に設置している、県・高知市共同の接種会場は、今のところ12月17日（土）、18日（日）は、予約枠に余裕がありますので、是非、利用していただくようお願いいたします。

<季節性インフルエンザの予防について>

- 高齢者や基礎疾患がある方々については、インフルエンザワクチンも積極的に接種していただくことが、いわゆる同時流行への備えとなりますので、この点についてもお願いします。

最後に

<年末年始を迎えるに当たって>

- 感染拡大が進んでいますが、県民の皆さんには、是非とも感染拡大防止と社会経済活動の両立について、ご協力いただきたいと思います。

- これから年末を迎え、忘年会など会食の機会が多くなる季節です。繰り返しになりますが、今回の感染拡大に対応して、「可能な範囲での規模縮小、時間短縮」を検討いただくことをお願いしましたが、既に予定している忘年会などについて、一律に中止やキャンセルを求めるものではありません。

- 多人数での会食など、感染リスクが高くとも、ワクチン接種や無料検査による事前の陰性確認を行った上で実施していただき、安全安心に社会経済活動を実施できるようご協力をお願いします。

- 穏やかな年末年始を迎えられるよう、県民の皆さんには、ご自身の感染防止はもちろんのこと、ご家族、ご友人に感染させないよう、まずは「マスク、手洗い、消毒、部屋の換気」、こうした基本的な感染防止対策を原点に戻ってしっかり講じていただくようお願いします。
そして、ワクチン接種、検査の実施による陰性確認を通じて、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図っていくことを基本とした対応をお願いしまして、私からのメッセージとさせていただきます。

令和4年12月9日

高知県新型コロナウイルス感染症対策本部長
(知事) 濱田省司

第 55 回高知県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

1 日 時 令和 4 年 1 2 月 9 日 (金) 1 7 : 0 0 ~

2 場 所 県庁本庁舎 2 階 第 2 応接室

3 議 題

(1) 県内の感染状況について (健康政策部)

(2) 県の対応方針について (危機管理部)

(3) 各部の報告事項について (関係部のみ)

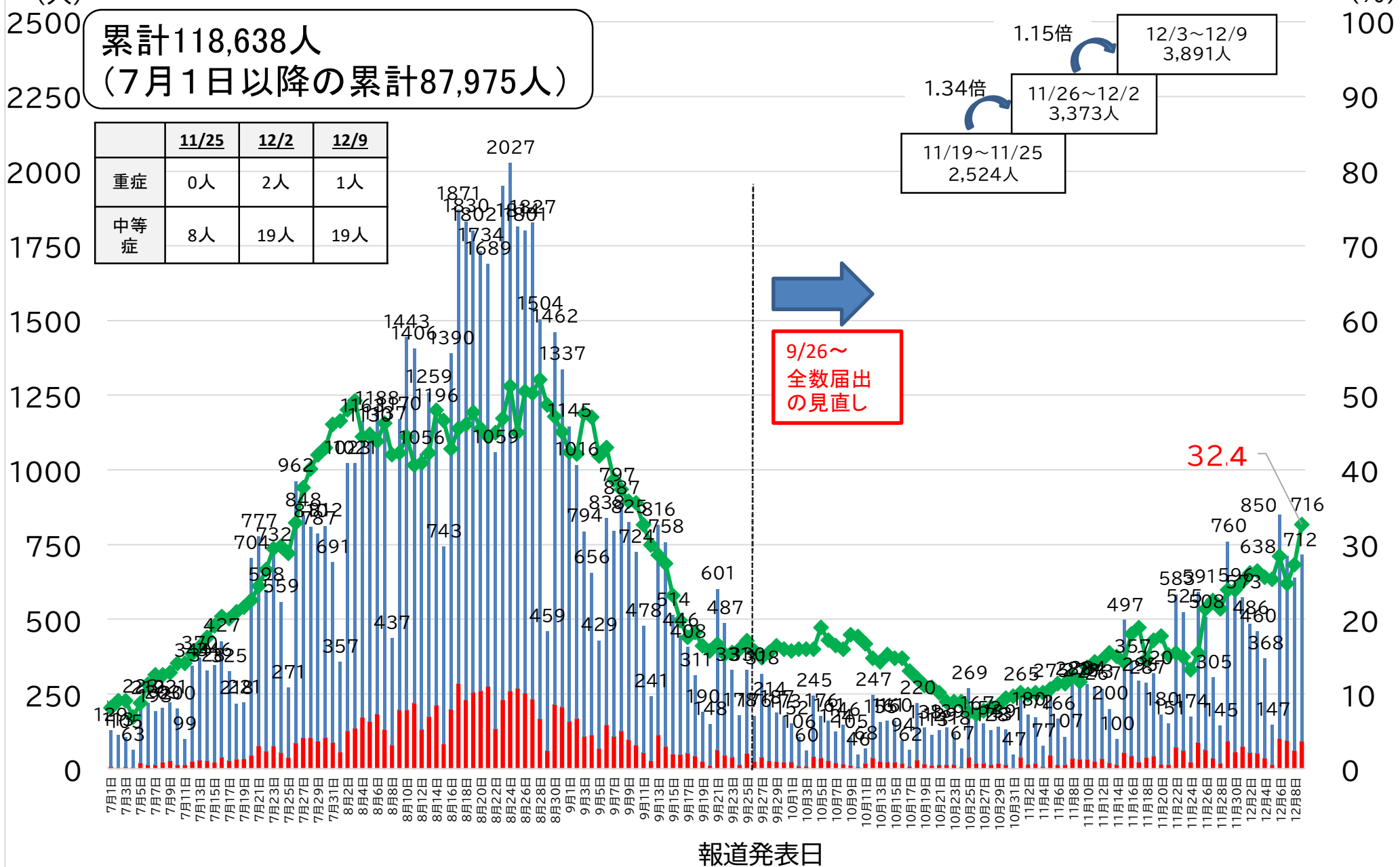
(4) 知事からの指示事項 (知事)

(5) 県民の皆さまへのメッセージ (知事)

(人) 新型コロナウイルス感染者数等の推移(日毎)(令和4年7月1日～令和4年12月9日) (%)

累計118,638人
(7月1日以降の累計87,975人)

	11/25	12/2	12/9
重症	0人	2人	1人
中等症	8人	19人	19人



1.34倍
11/19～11/25
2,524人

1.15倍
11/26～12/2
3,373人

12/3～12/9
3,891人

32.4

■ 70代以上 ■ 60代以下 患者数 ◆ 病床占有率

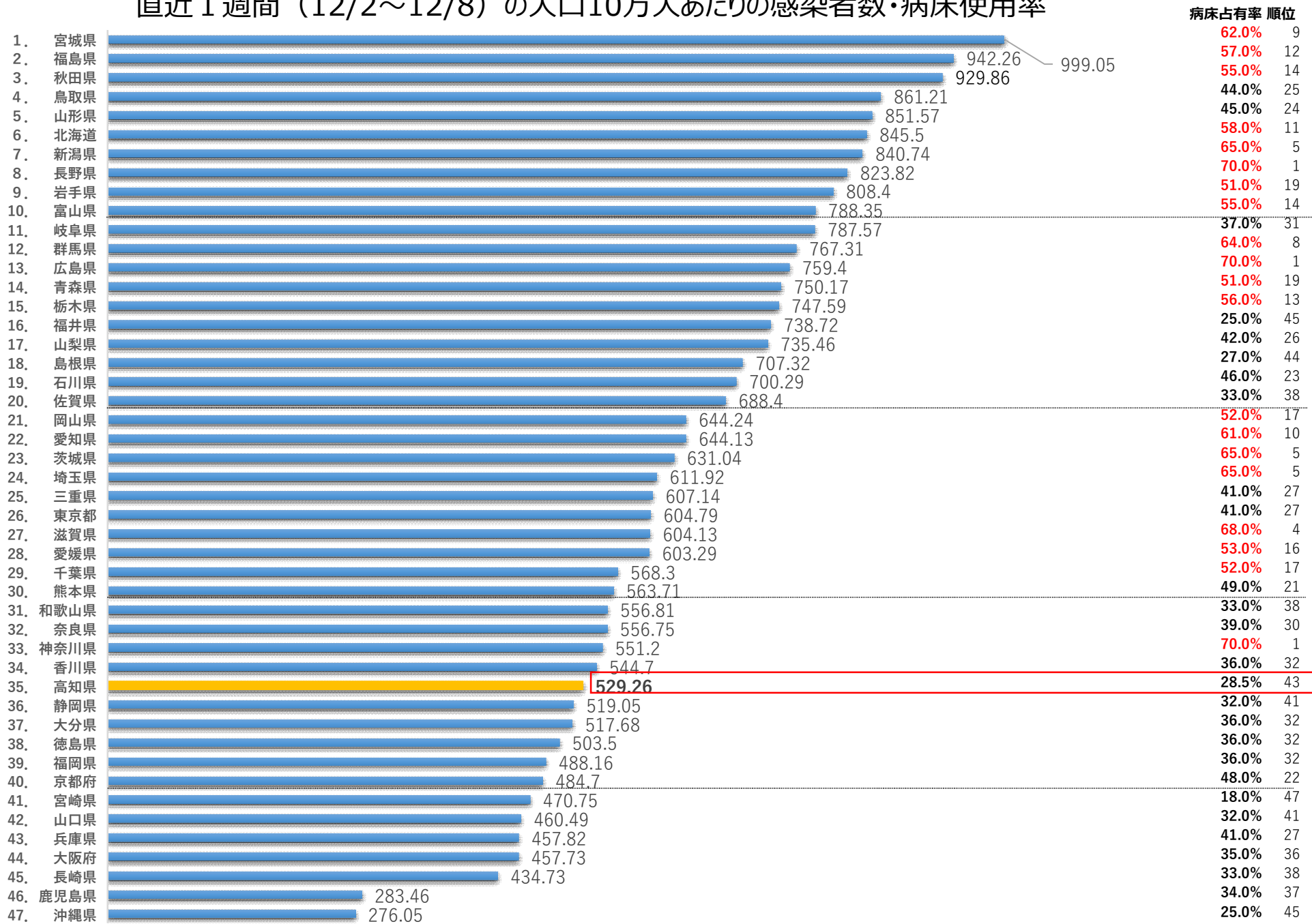
報道発表日

高知県の新型コロナウイルス感染症の対応目安 (11/17～運用見直し)

判断指標		県の状況 (12月9日時点)	総合判断
①確保病床の占有率 (入院患者数/確保病床数(355床))	感染観察(緑) : 3%未満 注意(黄) : 3%以上 警戒(オレンジ) : 20%以上 警戒強化(赤) : 30%以上 対策強化(紫) : 50%以上 (医療非常事態 : 65%以上) 特別対策(濃紫) : 80%以上	32.4% (115/355) うち重症用即応病床の占有率 : 4.2% (1/24)	警戒強化
②直近7日間の70歳以上の 新規感染者数	警戒(オレンジ) : 210人以上 警戒強化(赤) : 420人以上 対策強化(紫) : 630人以上	12/3~12/9 全数:439人	

直近1週間（12/2～12/8）の人口10万人あたりの感染者数・病床使用率

R4.12.6時点



出典：10万人あたり（厚生労働省）、病床占有率（各都道府県ホームページ）

高知県における新型コロナウイルス感染症対応の目安（暫定版） 令和4年11月17日変更

判断指標	ステージ	感染観察 (緑)	注意 (黄)	警戒 (オレンジ)	警戒強化 (赤)	対策強化 (紫)		特別対策 (濃紫)
	確保病床の占有率	3%未満	3%以上	20%以上	30%以上	50%以上	65%以上	80%以上
※1	直近7日間の70歳以上の新規感染者数	—	—	210人以上	420人以上	630人以上		—
国の分科会のレベル分類		レベル1 (感染小康期)		レベル2 (感染拡大初期)		レベル3 (医療負荷増大期) 対策強化宣言		レベル4 (医療機能不全期) 医療非常事態宣言
共通事項		<input type="checkbox"/> 県民の皆さまへの要請 ・基本的な感染防止対策の徹底（場面に応じた不織布マスクの正しい着用、3密回避、十分な換気対策、こまめな手指消毒） ・ワクチンの積極的な接種 ・陽性者の発生届の対象外となった方は、フォローアップセンターへの登録 ・「#7119」の活用 ・生活必需品の備蓄 ・発熱等の体調不良時に備え、抗原定性検査キットの購入を推奨 ・感染者等に対する誹謗中傷や差別的な行為は行わない <input type="checkbox"/> 事業者の皆さまへの要請 ・業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策の徹底 ・体調不良時に休暇を取得できる環境確保 ・職場復帰に当たって医療機関等の証明書を求めない						
対応方針	医療提供体制	—	—	・オンライン診療センターの設置準備 ・入院協力医療機関等の拡充 ・発熱外来の体制強化	・オンライン診療センターの設置・運営	・介護付き宿泊療養施設「やまもも」の開設		—
	会食	・認証店の利用促進 ・マスク会食の励行 ・「献杯・返杯」等感染リスクの高い行動を控える		—	・可能な範囲で規模縮小・時間短縮	・大人数での会食への参加は見合わせることも含めて慎重に検討		—
	外出・移動	・移動先の都道府県知事の要請に沿って行動 ・症状がある方などは、他県との往來を控える		—	・重症化リスクの高い方は混雑した場所など感染リスクが高い場所への外出は控える ・高齢者施設での面会（対面）は控える	・混雑した場所など感染リスクが高い場所への外出は控える	・外出等は必要不可欠なものに限る ・出勤の大幅抑制 ・帰省・旅行を控える	・さらに強い行動制限を検討
	イベント等	・国の基本的対処方針、業種別ガイドライン等に基づき対応		—	—	・大規模イベントへの参加は見合わせることも含めて慎重に検討	・イベントの延期等の慎重な対応を要請	—

※1 判断指標については、「確保病床の占有率」や「直近7日間の70歳以上の新規感染者数」、入院中の重症者数等のほか、従来活用してきた各種指標（直近7日間の新規感染者数、感染経路不明割合、PCR陽性率等）も考慮しつつ、県内医療関係者の意見や各都道府県等の状況を踏まえ、ステージを総合的に判断する。また、患者の発生が一部の地域に限定される場合は、当該地域のみを「注意」「警戒」とするなど、地域の実情に応じて柔軟に判断することがある。

※2 新型インフルエンザ等対策特別措置法に規定されている「まん延防止等重点措置」の実施、「緊急事態宣言」の発出については、新しいレベル分類における考え方が示されていないため、想定で記載。

県内の感染状況を踏まえた対応方針、県民・事業者の皆さまへのお願い

「感染症対応の目安」におけるステージ：警戒強化（赤）（令和4年12月9日時点）

12月9日からのおお願い（12月23日まで）

○県民の皆さまへ

- (1) 不織布マスクの正しい着用、3密の回避、十分な換気対策、こまめな手指消毒をはじめとした**基本的な感染防止対策を徹底**してください。
（特に重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方）
- (2) 家庭内では、部屋の換気、共有部分の消毒、タオルや食器の共用を避けるなど、感染防止対策の徹底をお願いします。
- (3) オミクロン株に対応したワクチンの接種が進んでいますが、オミクロン株のみならず、今後の変異株に対しての有効性も高いとされていますので、**年内の積極的な接種**をお願いします。また、生後6か月から11歳の子どもたちについても**積極的な検討**をお願いします。あわせて、季節性インフルエンザワクチンについても**積極的な接種**をお願いします。
- (4) 発熱などの症状がある方は、検査協力医療機関で受診いただくか、自己検査後にオンライン診断を活用してください。
- (5) 無症状でも感染不安のある方は、県が設置する検査会場や薬局等での**無料検査を積極的に利用**してください。
- (6) **陽性者の発生届の対象外となった方**は、必ず県が設置する「**陽性者フォローアップセンター**」への登録をお願いします。
- (7) 救急車を呼ぶか、病院を受診するか迷う場合には、**高知家の救急医療電話「#7119」**を活用してください。
- (8) 感染した際の自宅療養に備え、災害時と同様に、普段から食料や生活必需品などの備蓄をお願いします。
- (9) 発熱等の体調不良時に備え、あらかじめ薬局等で抗原定性検査キットや解熱鎮痛薬を購入しておくことを推奨します。
- (10) 感染者やその家族、医療従事者等に対し、誹謗中傷や差別的な行為を行わないようにしてください。

○事業者の皆さまへ

- (1) 業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策（特に、従業員のマスク着用）を徹底していただくようお願いします。
- (2) 従業員の体調管理を徹底し、少しでも体調が悪い場合には**休暇を取得できる環境確保**に努めてください。
- (3) 感染や濃厚接触者となった従業員の職場復帰に当たっては、医療機関等の証明書を求めないようお願いします。

1 会食について

- (1) **可能な範囲で規模を縮小し、可能な範囲で時間を短縮することを検討**いただくようお願いします。
（忘年会などの会食を一律に中止やキャンセルするよう求めるものではありません。）
- (2) 多人数での会食など、感染防止の必要性が高い場合には、参加者全員について、「**3回目のワクチン接種歴の確認**」又は「**抗原定性検査による陰性確認（※）**」をした上で、実施することを推奨します。
- (3) 飲食店を利用する際は、できる限り「**高知家あんしん会食推進の店**」の認証店を利用していただくようお願いします。
- (4) 会話が主となる時間帯には、できる限りマスクの着用を励行するなど、飛沫感染の防止に努めてください。
- (5) 特に、飲酒の場などでの「献杯・返杯」や「大声での会話」、「マスクを外してのカラオケ」など、感染リスクの高い行動は、控えるようお願いします。

2 外出・移動について

- (1) **重症化リスクの高い方は、混雑した場所、換気の悪い場所や感染対策が十分でない施設など、感染リスクが高い場所への外出は極力控えてください。**
- (2) 重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方と接する機会がある場合など、感染防止の必要性が高い場合には、事前に「**3回目のワクチン接種歴の確認**」又は「**抗原定性検査等による陰性確認（※）**」することを推奨します。
- (3) **施設に入所している高齢者への面会（対面）は、極力控えてください。**
- (4) 他県へ移動する際は、会食時の対応を含め**移動先の都道府県知事が出している要請に沿って行動**してください。

※ 県内にお住まいの方は、県が設置する検査会場等で無料の検査を受けることができます。

3 イベント等について

開催にあたっては、業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策を徹底してください。

- (1) 参加人数が5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催については、県へイベント開催の2週間前までに「感染防止安全計画」を提出してください。
- (2) (1) 以外は、「感染防止策チェックリスト」を作成してホームページ等で公表し、イベント終了日から1年間保管してください（県への提出は不要）。

県内では、今週に入り、1日700～800人台の感染を確認するなど、感染者がさらに増加。また、高齢者施設のクラスターが相次いで発生。

1週間単位で見ても前週比約1.2倍となっており、既に第8波に入ったと言える状況。

今後、第7波を上回る感染拡大が生じる可能性に加え、季節性インフルエンザとの同時流行も懸念される。

⇒**感染拡大を最小限にとどめるため、医療提供体制のさらなる強化、高齢者施設等への支援**に引き続き取り組む。

1. 医療提供体制の強化

○ 外来診療の拡充

- ・小児を含む発熱外来対応箇所数のさらなる拡充
- ・発熱外来ひっ迫回避のため、陽性者オンライン診療センター※の活用促進

※陽性者フォローアップセンター登録者を対象

○ 入院協力医療機関の拡充

患者急増時に備えて、小児・周産期に特化した病床の確保など、確保病床の拡充を予定

2. 高齢者施設等への支援

○ 高齢者施設等の従事者に対する集中的検査を全県的に実施

週2～3回の頻回検査を継続的に実施（12月7日～順次開始）

○ 医療機関との連携体制の確保を支援

感染者発生時に速やかに受診ができる医療機関との連絡体制整備をサポート

○ 希望する高齢者施設に専門家の指導を実施

感染拡大を防止するため、必要に応じて感染管理の専門家を派遣し助言

高知県の新型コロナワクチンの接種状況について

【オミクロン株対応ワクチンの年代別接種率】

	R4. 12. 7	R4. 11. 27	差
高知県12歳以上	29. 28%	21. 30%	7. 98%
(接種件数)	185, 795	135, 189	50, 606
全国12歳以上	25. 71%	18. 71%	7. 00%
65歳以上	37. 82%	24. 14%	13. 68%
60～64歳	29. 35%	21. 61%	7. 74%
50歳代	37. 37%	32. 19%	5. 18%
40歳代	23. 59%	19. 29%	4. 30%
30歳代	17. 46%	14. 31%	3. 15%
20歳代	14. 03%	11. 06%	2. 97%
12～19歳	13. 84%	10. 91%	2. 93%

- ・ デジタル庁「ワクチン接種状況ダッシュボード」を元に作成
- ・ 分母は総務省「令和4年住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」による人口
※12～19歳人口は推計値を使用

【高知市役所南別館ワクチン接種実績と予約状況】

	定員	接種実績		定員	接種実績 (又は予約)
10/29(土)	600	589	11/23(水・祝)	750	727
10/30(日)	600	382	11/26(土)	850	809
11/3(木・祝)	600	425	11/27(日)	850	743
11/5(土)	600	574	12/3(土)	810	774
11/6(日)	600	374	12/4(日)	660	348
11/12(土)	600	587	12/10(土)	810	793
11/13(日)	600	565	12/11(日)	660	332
11/19(土)	750	719	12/17(土)	810	512
11/20(土)	750	660	12/18(日)	660	166
			計	12, 560	10, 079

- ・ 12月8日時点の接種実績及び予約状況
- ・ 12/4以前は接種実績、12/10以降は予約状況
※12/17, 18分は12/15まで予約受付